

中学部 家庭科 「ボタン付け名人になろう」

自分の思いを言葉にして伝えるのは苦手。
裁縫は好きで最後まで取り組める。

ボタン付けのスキルを身につけてほしい。
自分の作品に愛着をもって使ってほしい。

①ボタン1個付けにチャレンジ 「ネッククーラー」

これまで…
雑巾やレターフォルダーの作成で
手縫いに慣れてきて、集中力や達成感、
自分の作品への愛着も芽生えてきました。

そこで！
新たなスキルの獲得をめざし、ボタン
付けを体験しました。



おすすめポイント

ボタンがワンポイントになって
おしゃれ！

ボタンをつけると
首にフィットしやすい！



②ボタン3個付けにチャレンジ 「動物ワッペン」

モチーフを3種類（ネコ・犬・クマ）から、
ボタンや布の色も生徒が選べるよう
にしました。

目や口を付ける位置によって個性的
なオリジナルワッペンができました。

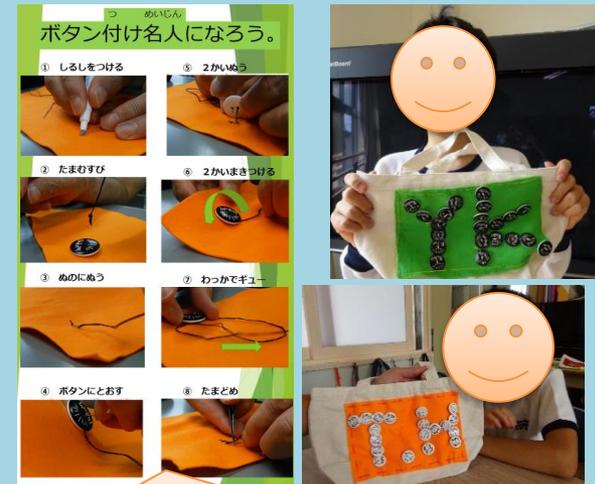


子どもの反応

自分の好きな動物や色を選べることで、
楽しんで活動できました。
見通しがもちやすく、
最後まで集中してがんばれました。

③たくさんボタンをつけよう 「ボタンでイニシャル」

布やボタンの色の組み合わせを自分
で選べるようにし、たくさんのボタンを
付ける経験をすることで、一人でできる
工程が増えました。



工程表おすすめポイント

シンプルな言葉でまとめました。
工程表を見ながら作業をすることで、
どこまで自分でできて、
どこで困っているのか、
教師とやりとりしながら進められました。